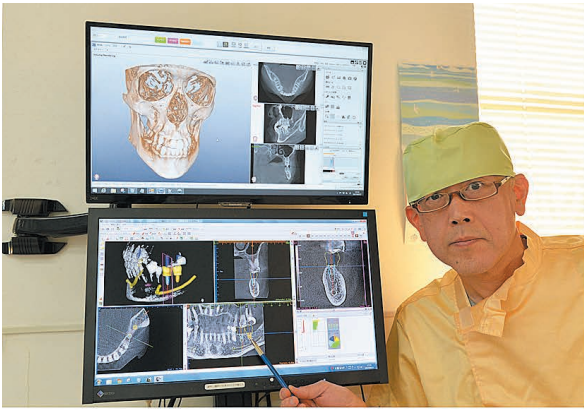


# 確かな技術で歯科インプラント治療に定評 遠来の患者さんも多く地域越え広がる信頼



(左上)懇切丁寧に事前説明する院長 (同下)明るい笑顔のスタッフ。歯科衛生士募集中 (右上)清潔感漂う2Fの診察室 (同下)第2待合室は癒やしの空間



耐久性と美しさのジルコニアセラミックス



明るい雰囲気の待合室(2F)



## 院長 加藤 清志

1988年北海道医療大学卒業後、同大歯科保存学第1講座(歯内・歯周治療学)入局。苫小牧市立総合病院で歯科口腔外科を研修。94年大町歯科加藤医院院長に就任。日本全身咬合学会認定医、日本顎咬合学会認定医、日本歯科東洋医学会認定医、理事、日本歯科先端技術研究所口腔インプラント認定医、日本口腔インプラント学会専門医、北海道警察歯科協力会会員、苫小牧市内の各学校歯科医も務める。

丁寧に事前説明行い最適な治療を開業から来年で90年を迎える市内の老舗。現医院は2007年に大きくリフォーム。歴史を物語るレトロ感とモダンさが融合し、落ち着いた雰囲気第2待合室を1階に備える。3代目の加藤清志院長(日本口腔インプラント学会認定専門医)は最新機器を駆使した的確な診断と治療を行い、市外からの来院者も多い。人工歯根を埋入するインプラント手術は豊富な実績を誇る。検査結果を分析・シミュレーションして綿密な手術計画書を作成。CT画像も添付され、丁寧な事前説明は分かりやすい。「納得し、同意していただいた方に手術を行います」と院長。手術は、極力歯茎を開かない低侵襲な術式で患者さんへの負担軽減を図る。入れ歯に比べ、そしゃく効率が高く、見た目も感触も天然歯に近い。満足度は

高いという。「いつまでも食事をおいしく食べたい」と願う人たちの心強い味方だ。  
院長自作のHPで診療情報を広く発信  
審美面・健康面でも優れたノンメタル素材を多用。「若い方も、年配の方も白い歯を入れたい」という人が増加しています(院長)。希望に応じて歯のエナメル質を傷めないタイプのホワイトニングも実施。さらに、定期的な口腔ケアや歯周病対策にも力を注いでいる。  
5年前に導入したCT撮影装置は今年、新機種に更新。3Dプリンターによる顎骨の実寸大模型作成と併せ、高い治療精度を支える。  
メール、院長直通電話10144(32)2239、平日19~20時11での無料相談(不在時は休止)が好評。HPに診療日カレンダーを掲載。ネット専門サイトで高評価を受けている。

## 大町歯科加藤医院

☎(0144)32-2209

苫小牧市大町2丁目4番6号 ホームページ <http://oomachishika.com/>  
携帯 <http://oomachishika.com/mobile/>

歯科

診療時間/  
平日/9:00~12:30 14:00~18:30  
(受付は17:30まで)  
土曜/9:00~13:30  
(学会・会議のため休診あり)  
※予約制  
休診日/日・祝日・原則第2、第4木曜日午後

